

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：黒ゴム接着剤

供給者情報詳細

供給者：株式会社 染めQテクノロジー

住所：茨城県猿島郡五霞町元栗橋5971番地

電話番号：0280-80-0005

FAX：0280-80-0006

### 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体：区分 2

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性：区分 2

発がん性：区分 1A

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 2

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 3(気道刺激性)

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 3(麻酔作用)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2

環境有害性

水生環境有害性(急性)：区分 2

水生環境有害性(長期間)：区分 2

(注)記載なきGHS分類区分：該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気

強い眼刺激

発がんのおそれ

臓器の障害のおそれ

呼吸器への刺激のおそれ

眠気又はめまいのおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

水生生物に毒性

長期継続的影響により水生生物に毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。—禁煙。

容器を密閉しておくこと。

容器を接地しアースをとること。

- 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。
- 火花を発生させない工具を使用すること。
- 静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。
- 保護手袋及び保護面を着用すること。
- 保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 指定された個人用保護具を使用すること。
- この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

#### 応急措置

- 火災の場合: 指定された消火剤を使用すること。
- 漏出物を回収すること。
- 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
- 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

#### 貯蔵

- 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。

#### 廃棄

- 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

#### 物理的及び化学的危険性

- 非常に燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。

### 3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択:

混合物

成分名	含有量(%)	CAS No.	化管法政令番号
酢酸エチル	40 - 50	141-78-6	-
合成樹脂	1 - 10	非公開	-
カーボンブラック (動植物系由来のもの)	1 - 10	1333-86-4	-
体質顔料	10 - 20	非公開	-
酸化亜鉛	1 - 10	1314-13-2	-
メチルシクロヘキサン	10 - 20	108-87-2	-

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

#### 危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

酢酸エチル, カーボンブラック (動植物系由来のもの), 体質顔料, 酸化亜鉛, メチルシクロヘキサン

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

酢酸エチル, カーボンブラック (動植物系由来のもの), 体質顔料, 酸化亜鉛, メチルシクロヘキサン

### 4. 応急措置

#### 応急措置の記述

##### 吸入した場合

- 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

---

## 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

---

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。

乾燥石灰又はソーダ灰で覆い、蓋付き容器に回収する。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。

容器を接地しアースをとること。

防爆型の電気機器/換気装置/照明機器/その他機器を使用すること。

火花を発生させない工具を使用すること。

静電気放電に対する予防措置を講ずること。

安全取扱注意事項

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋及び保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。涼しいところに置くこと。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度

(酢酸エチル)

作業環境評価基準(2004) <= 200 ppm

許容濃度

(メチルシクロヘキサン)

日本産衛学会(1986) 400ppm; 1600mg/m<sup>3</sup>

(酸化亜鉛)

日本産衛学会(1969) 検討中 (ヒューム)

(酢酸エチル)

日本産衛学会(1995) 200ppm; 720mg/m<sup>3</sup>

(体質顔料)

日本産衛学会(2006) 0.03mg/m<sup>3</sup>

(メチルシクロヘキサン)

ACGIH(1962) TWA: 400ppm (上気道刺激; 中枢神経系損傷; 肝臓および腎臓障害)

(酸化亜鉛)

ACGIH(2001) TWA: 2mg/m<sup>3</sup>(R)

STEL: 10mg/m<sup>3</sup>(R) (金属ヒューム熱)

(カーボンブラック (動植物系由来のもの))

ACGIH(2010) TWA: 3mg/m<sup>3</sup>(I) (気管支炎)

(酢酸エチル)

ACGIH(1979) TWA: 400ppm (上気道および眼刺激)

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

## 9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状態

形状：ペースト状

色：黒色

物理的状態が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点：77°C

融点/凝固点：-84°C

引火点：-5°C

自然発火温度：427°C

爆発特性：引火又は爆発範囲

下限：4.3vol %

上限：7.7vol %

蒸気圧：10kPa

## 10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

避けるべき条件

光と熱を避ける

混触危険物質

酸、塩基

危険有害な分解生成物

炭素酸化物

## 11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]  
(メチルシクロヘキサン)

mouse LD50 =1200 mg/kg (RTECS, 2005)

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]  
(酢酸エチル)

vapor : rat LC50=13856 ppm/4hr (ACGIH, 2001)

労働基準法: 疾病化学物質

酢酸エチル

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

[日本公表根拠データ]  
(酸化亜鉛)

ラビット no dermal reactions (EU-RAR, 2004)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]  
(メチルシクロヘキサン)

ラビット 軽度な刺激性 (RTECS, 2005)

(酸化亜鉛)

ラビット no/slight irritant (EU-RAR, 2004)

(酢酸エチル)

ラビット Draize test MMAS=15.0 (ECETOC TR48, 1998)

(体質顔料)

ラビット 回復性の眼刺激性 (SIDS, 2006)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]

(カーボンブラック (動植物系由来のもの))

cat.2; IARC (93, 2010) Gr.2B et al

(体質顔料)

cat.1A; ECETOC JACC No. 51, 2006

(カーボンブラック (動植物系由来のもの))

IARC-Gr.2B : ヒトに対して発がん性があるかもしれない

(体質顔料)

IARC-Gr.3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

(合成樹脂)

IARC-Gr.3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

(カーボンブラック (動植物系由来のもの))

ACGIH-A3(2010) : 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

(体質顔料)

日本産衛学会-1 : 人に発がん性があると判断できる物質

(カーボンブラック (動植物系由来のもの))

日本産衛学会-2B : 人におそらく発がん性があると判断できる証拠が比較的十分でない物質

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(酸化亜鉛) cat.2; rat : EU-RAR, 2004

催奇形性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]  
(酸化亜鉛) 呼吸器、全身毒性 (NITE, 2008; ACGIH, 2003)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]  
(酢酸エチル) 気道刺激性 (ACGIH, 2001)  
(体質顔料) 気道刺激性 (SIDS, 2006)

[区分3(麻酔作用)]

[日本公表根拠データ]  
(酢酸エチル) 麻酔作用 (ACGIH, 2001)  
(メチルシクロヘキサン) 麻酔作用 (HSDB, 2005)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]  
(カーボンブラック(動植物系由来のもの)) 呼吸器 (SIDS, 2007)  
(体質顔料) 呼吸器、免疫系、腎臓 (ACGIH 7th, 2006)

吸引性呼吸器有害性

[区分1]

[日本公表根拠データ]  
(メチルシクロヘキサン) cat.1; hydrocarbon, kinematic viscosity = ca. 0.95 mm<sup>2</sup>/s (20°C)

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生生物に毒性

長期継続的影響により水生生物に毒性

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]  
(メチルシクロヘキサン)  
甲殻類(オオミジンコ) EC50=0.33mg/L/48hr (環境省生態影響試験, 2006)  
(酸化亜鉛)  
甲殻類(オオミジンコ) LC50=0.098mg<sub>Zn</sub>/L/48hr (NITE初期リスク評価書, 2008)  
(カーボンブラック(動植物系由来のもの))  
甲殻類(オオミジンコ) EC50 > 5600mg/L/24hr (SIDS, 2007)  
(酢酸エチル)  
甲殻類(オオミジンコ) LC50 = 2,500mg/L/24hr(SIDS, 2008)

水生毒性(長期間) 成分データ

[日本公表根拠データ]  
(メチルシクロヘキサン)  
藻類(Pseudokirchneriella subcapitata) NOEC=0.067mg/L/72hr (環境省生態影響試験, 2006)  
(酸化亜鉛)  
藻類(Pseudokirchneriella subcapitata) NOEC=0.024mg<sub>Zn</sub>/L/72hr (0.0299mg<sub>ZnO</sub>/L/72hr) (EU-RA R, 2010)

水溶解度

(メチルシクロヘキサン)  
溶けない (ICSC, 1997)  
(酸化亜鉛)  
溶けない (ICSC, 2004)  
(カーボンブラック(動植物系由来のもの))  
溶けない (ICSC, 2010)  
(酢酸エチル)  
8 g/100 ml (PHYSPROP Database, 2009)

残留性・分解性

(メチルシクロヘキサン)

急速分解性なし (BODによる分解度:0% (既存点検, 1986))

生体蓄積性

(メチルシクロヘキサン)

BCF=321 (Check & Review, Japan)

(酸化亜鉛)

BCF=217 (Check & Review, Japan)

(酢酸エチル)

log Pow=0.73 (ICSC, 2014)

土壌中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

### 13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 1133

容器等級 : II

指針番号 : 128

環境有害性

MARPOL条約附属書V 海洋環境に有害な物質

発がん性: 区分1, 1A, 1B 該当物質

体質顔料

水生環境有害性: 長期間区分1, 2 該当物質

酸化亜鉛, メチルシクロヘキサン

バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード

有害液体物質(Y類)

メチルシクロヘキサン

有害液体物質(Z類)

酢酸エチル

有害でない物質(OS類)

体質顔料

### 15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機則 第2種有機溶剤等

酢酸エチル

粉じん障害防止規則(令19号)

体質顔料; カーボンブラック (動植物系由来のもの)

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

カーボンブラック (動植物系由来のもの)(別表第9の130); 体質顔料(別表第9の165の2); 酢酸エチル(別表第9の177); 酸化亜鉛(別表第9の188); メチルシクロヘキサン(別表第9の576)

名称通知危険/有害物

カーボンブラック (動植物系由来のもの)(別表第9の130); 体質顔料(別表第9の165の2); 酢酸エチル(別表第9の177); 酸化亜鉛(別表第9の188); メチルシクロヘキサン(別表第9の576)

別表第1 危険物 (第1条、第6条、第15条関係)

危険物・引火性の物 (-30°C ≤ 引火点 < 0°C)

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

第4類 引火性液体第1石油類 危険等級 II (指定数量 200L)

化審法に該当しない。

じん肺法

体質顔料; カーボンブラック (動植物系由来のもの)

悪臭防止法

酢酸エチル

政令番号14: 敷地境界線許容限度 3 - 20 ppm

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

酸化亜鉛

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

水質汚濁防止法

指定物質

酢酸エチル

法令番号 13

酸化亜鉛

法令番号 54

## 16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN  
Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2017 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2017 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。